

2011 年度 小委員会活動成果報告

(2011 年 12 月 23 日作成)

小委員会名	室内音響研究小委員会	主 査 名：羽入 敏樹 就任年月：2009 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (音環境運営委員会)	委員長名：佐土原 聡 主 査 名：濱田 幸雄
設 置 期 間	2009 年 4 月 ～ 2013 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>室内音響全般に関する研究のトピックスを取り上げ、この分野の活性化を図るため、1) シンポジウムの企画・実施、2) 見学会・講演会の企画・実施、及び 3) 関連他分野との研究交流会を行うことを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2009 年度：活動目的・方針の明確化 ・2010 年度：建築家とのコラボレーションのためのシンポジウム企画・準備 室内音響設計資料集・データベースの可能性を探る ・2011 年度：建築家とのコラボレーションのためのシンポジウム開催 室内音響設計事例集の企画案検討 ・2012 年度：傘下 WG の成果報告シンポジウム開催 室内音響設計事例集の企画案決定 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無し	
	羽入敏樹(日本大学), 池上雅之(大林組), 上野佳奈子(明治大学), 石渡智秋(永田音響設計), 大久保洋幸(NHK), 尾本章(九州大学), 川井敬二(熊本大学), 阪上公博(神戸大学), 坂本慎一(東京大学), 佐久間哲哉(東京大学), 佐藤史明(千葉工業大学), 清水寧(東工大), 田中亜美(日建設計), 藤原舞(ヤマハ), 船場ひさお(横浜国立大学), 佐藤洋(産業技術総合研究所)	
設置 WG (WG 名：目的)	<p>1) 音響指標測定研究 WG: インパルス応答から得られる音響指標のベンチマーク作成を目指す。</p> <p>2) スピーチプライバシー研究WG: 情報漏洩防止や個人情報保護といった時代的要求の高まりを受け、会話音声に関するプライバシー保護技術の確立を目指す。</p>	
2011 年度予算	57,000 円	ホームページ公開の有無：無し 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 第 69 回音シンポジウム「音を巡る空間設計の可能性 — 音楽ホールだけではない音響設計 —」 (資料名) 同上 参加者数 161 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<p>1. 室内音響研究小委員会:</p> <p>1-1. 室内音響設計事例集企画案の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室内音響設計事例集のひな形(案)を決め、各委員が持っているデータを基に事例集(暫定版)を試作し、改善点および事例集の公開方針・方法について議論した。

	<p>1-2. シンポジウム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 69 回音シンポジウム「音を巡る空間設計の可能性 —音楽ホールだけではない音響設計—」を 5 月に開催した。音響関係、建築設計者、学生など 160 名の参加者があり、音響設計の可能性と課題について活発な議論が行われた。 <p>1-3. 勉強会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異分野、企業の方、ドクター取得学生などをお呼びし、意見交換、勉強会を実施予定である。 <p>2. WG の活動成果</p> <p>2-1. 音響指標測定研究 WG: (以下11年度分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音響指標ベンチマークを作成のためのインパルス応答データを選定した。 ・各種指標算出アルゴリズムを考慮したプログラムを試作した。 <p>2-2. スピーチプライバシー研究WG: (以下11年度分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各自の研究を進めつつ情報交換した。 ・スピーチプライバシー関連製品、導入事例等の見学会を 4 回実施した。
<p>委員会活動の問題点 ・課題</p>	<p>室内音響学を様々な空間に広く応用するために、建築家との意見交換などが必要である。</p>